

体験活動参加型＋講演会型＋在宅取組型（中学校）

学 校 名 等	池田町立池田中学校
実 施 日 時	平成30年10月31日（水）
会 場	各教室
参 加 人 数	770人
学習課題（分野）	お弁当の日（食育）
運営者の願い	食への関心を高め、感謝の心を育むことを目的として「お弁当の日」を実施している。学校の家庭科の授業とも連携して行っている。食べるだけの楽しみに加え、作る楽しさや充実感がよりよい「調味料」になることを願っている。そして食生活への関心を高め、作ってくださる人への感謝の気持ちを持ってもらいたい。

学 習 の 内 容

<取組みの目的>

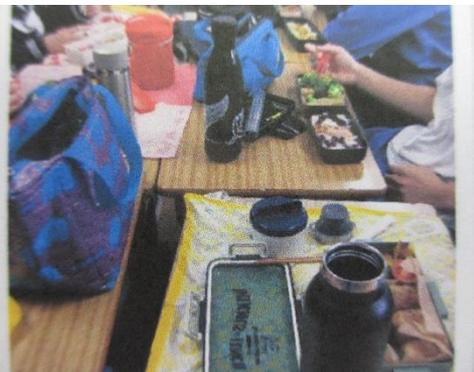
「自分の身体を考え、栄養バランスや調理方法を自分で工夫して作れるようにしましょう」を目的として、目指す段階を決めて生徒自身にチャレンジさせる。

<お弁当づくりの指導>

事前に本校の栄養教諭が、お弁当づくりの留意点やアドバイスなどについて、お昼の時間に斉放放送による指導を行った。また、お弁当の日の当日には、実際に生徒が作ったお弁当をクラスごとに見て回り、子どもたちのお弁当づくりの出来映えを褒め、改善点などのアドバイスを与えていた。

<お弁当の日当日>

持ち寄った弁当を広げ、制作の苦労話や食材の紹介をグループ内で交流しながら食べていた。この日は、合唱コンクールの日でもあったので、クラス内はコンクールの話題で盛り上がっていた。



<生徒の様子>

- ・ 一人一人がどこまでできるのかを予想しながら取り組んでいた。
- ・ 初めてお弁当におかずを詰める時、「色」や「形」、「バランス」等を考え詰めた工夫が感じ取れた。
- ・ 海苔を使って、ハロウィンを表現するなどお弁当づくり楽しんでいる生徒もいた。
- ・ 親子で学校のことも沢山話しながら調理ができたと話す生徒もいた。

<委員の方々の感想>

平日の忙しい朝ではありましたが、皆さんにご協力いただき、無事にお弁当の日を実施することができました。

様々なお弁当がありましたが、どんな弁当であっても、食べる時の子どもたちの笑顔で、写真を撮っている私たちも、とても楽しい気分になりました。



お弁当箱に詰めるだけの初級コースから、「おかずを自分一人で一品以上作ることができる上級コース」、「自分で献立を考え、買い物、調理、おかず詰め、後片付けまでを全部一人で行う完璧コース」まで、自分でできるコースを決めて取り組ませた。